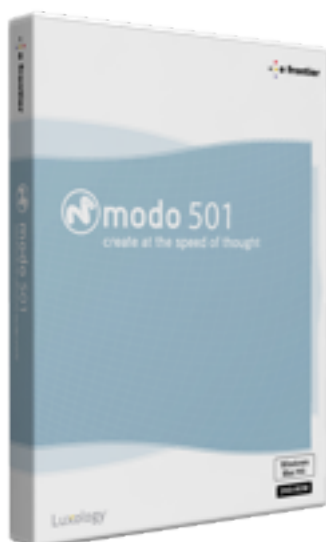


2011年2月9日

エレガントな統合3DCGアプリケーション 『modo 501 日本語版』発売のお知らせ

株式会社イーフロンティア（本社：東京都新宿区、代表取締役：安藤 健一）は、3DCGアプリケーション「modo 501 日本語版」を2011年2月25日（金）に発売いたします。



modoは、次世代アーキテクチャー上で開発されたモデラー、ペイント、レンダラー、そしてアニメーションを一つのパッケージとして統合した3Dアプリケーションです。

modoでは、3Dモデリングや3Dペインティング、レンダリングなどのそれぞれの3DCGの機能がコアレベルで融合されており、これまでの幾層にもわたるワークフローから解放され、制作作業に没頭することが可能です。

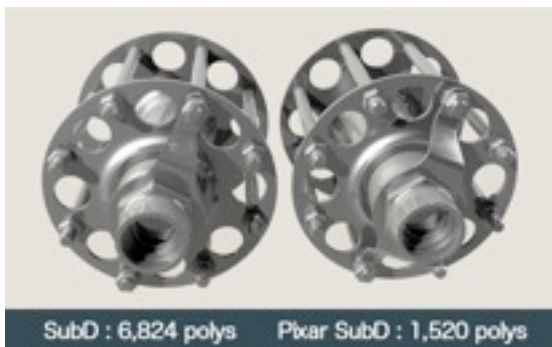
影や反射、複雑なマテリアルが完全にレンダリングされた結果を作業中に確認しながら、モデリングやペインティングの作業を進めていく様を思い浮かべてください。modoではこれが全て現実のものとなるのです。

modoはその使いやすさ、アウトプットの品質の高さから、国内外の有名プロダクションにワークフローの一部として導入されています。例えば、米国サンフランシスコに拠点を置き、Lucasfilm Ltd社の一部門であるIndustrial Light & Magic社（ILM）のアート部門は、多くのアーティストが3Dのワークフローに移行しつつある中で、制作スピード、柔軟性そして効率性を追求するためのパワフルなビジュアライゼーションツールとして、modoを活用しています。



modo 501 新機能紹介

Pixar社のサブディビジョンサーフェイスへの対応



modo 501よりPixar社のサブディビジョンサーフェイス(PSub)をサポートしました。これにより、クリース(折り目)のコントロール、テクスチャーのゆがみ補正、他の3Dモデリングアプリケーションとのデータ互換といった様々な恩恵を受けられます。

Pixarサブディビジョンサーフェイスは、FBXファイル形式(FBX 2010.2)を経由してMayaやRenderManと相互交換することが可能です。

左画像のモデルは従来のサブディビジョンサーフェイス(SubD)とPixar社のサブディビジョンサーフェイス(PSub)を使用してモデリングを行ったものです。PSubを利用することによって、これまでのSubDを使った場合と同じクオリティのモデルを、非常に少ないポリゴン数で表現でき、かつ短時間でエッジの鋭角感を引き出すことができます。

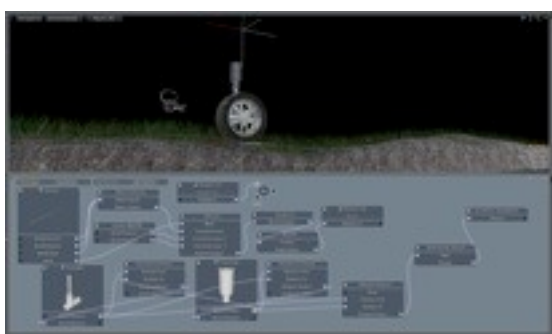
レンダリングスピードの改善



レイトレーシングの速度は、modo 501で大幅に最適化されました。これによりレンダリング速度が著しく向上しています。その速度は、modo 401の2倍以上、そしてシーンの設定によっては3倍以上のパフォーマンスを発揮します。modo 501では左シーンのレンダリングをmodo 401の3.1倍高速に実行します。

modo 501では他にもレンダリングに関する機能(モーション・ベクターレンダー出力、メモリー消費の制御/軽減、視錐台カリング、バンプ・ディスプレイacementレンダリングオプションの追加、バンプの品質の改善など)が数多く追加、改善されています。

アニメーションとリグ



modo 501において、アイテムのチャンネルを視覚的に編集することを可能にするスキマティックビューが搭載されました。各チャンネル間の連携をドラッグアンドドロップで編集できるようになり、リグ作成の作業効率が大幅に向上しています。コンストレインやモディファイヤなどを含むエレメントを、視覚的なコネクタでリンクすることもできるようになっており、直観的にパワフルなリグの構築やアニメーションのシーンの設定を行うことができます。

その他

その他にも、新モデリングツール、リプリケータ、マルチレゾリューション・スカルプティング、ファー機能など実際の現場で即戦力となる多くの機能が追加/改善されています。

■動作環境

	Windows®	Mac®
オペレーティングシステム	Microsoft® Windows 7, Vista および XP (32 and 64bit)	Mac OS X 10.6 またはそれ以上 ※64bitにはSP(サービスパック)1にて対応予定
CPU	Intel Xeon / Core 2 Duo または Quad / Core i7 または AMD Opteron / Phenom プロセッサ	Intelプロセッサ
メモリ	2GB RAM以上の実装メモリ	
ディスク容量	2GB以上のハードディスク空き容量	
グラフィクスカード	OpenGL®2.0互換グラフィクスカード	
モニター解像度	1280 x 800 以上	
その他	インターネット接続（製品登録時およびビデオクリップ閲覧時に必要）	

■商品情報

名称	modo 501 日本語/通常版/スタンドアロン	modo 501 学生・教員版/スタンドアロン/恒久ライセンス
JAN コード	4528992070949	4528992070956
商品 コード	LXMD51H111	LXMD51H311
標準価格	113,400円 (税込)	39,900円 (税込)
発売予定日	2011年2月25日 (金)	
プラットフォーム	Windows / Mac OS X	
メディア	DVD-ROM x 1, CD-ROM x 1	

■関連製品URL

製品情報 <http://graphic.e-frontier.co.jp/modo/501/>

<掲載用連絡先>

株式会社イーフロンティア
<http://www.e-frontier.co.jp>

<プレスからのお問い合わせ>

株式会社イーフロンティア
〒162-0806 東京都新宿区榎町43-1 神楽坂ビル
広報担当 中村
広報用メール pr@e-frontier.co.jp